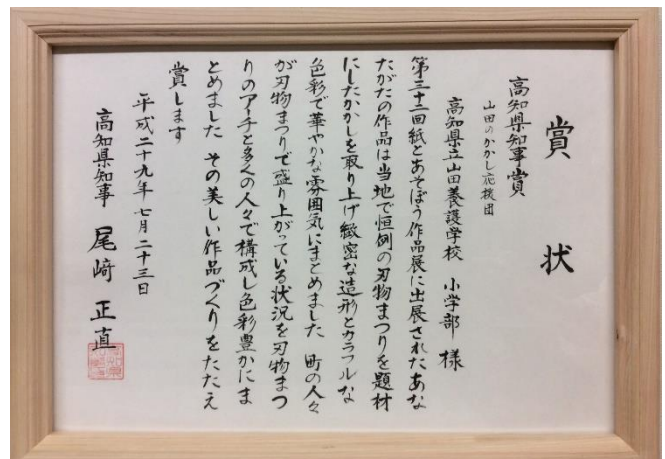


第32回紙とあそぼう作品展
高知県知事賞作品「山田のかかし応援団」

小学部では、みんなで力を合わせて、一つの作品「山田のかかし応援団」を制作しました。作品は「第32回紙とあそぼう作品展」に応募し、見事「高知県知事賞」入賞となりました。

表彰式は、7月23日にいの町紙の博物館にて行われ、小学部の児童10名、保護者、教員が参加し、受賞の喜びを分かち合いました。



高知県知事賞をいただいた「山田のかかし応援団」の作品についてご紹介します。

私たちの地域には、「刃物まつり」があります。毎年、特産品の打ち刃物を始め、たくさんの地場産品のお店が並びます。本校からも出店しています。恒例のかかしコンテストもあり、大勢の人たちで賑わうお祭りです。

この山田のかかしを、小学部の児童がひとり1体ずつ制作しました。紙粘土で身体をつくり、細かくちぎった和紙や不織布を丁寧に貼り、カラフルな傘をかぶせました。好きな色の紙を選んだり、目鼻口をつけたりしました。個性豊かなかかしが完成しました。

背景の田園や山川の風景では、たくさんのお花紙を丸めたり、こよりにしたり、稲穂を何百枚も切ったり、みんなで自分のできるところを見つけて力を合わせて一生懸命作りました。

完成した作品には、清流物部川のそばに広がる豊かな土地で豊作をむかえた田園に、36体のかかしがうれしそうに立っています。

36体のかかしが、校歌の歌詞にあるように、明るく、正しく、たくましく、私たちをいつも見守り応援してくれている力強い作品に仕上がりました。

本作品展で受賞した作品は、いの町紙の博物館や県庁に展示された後、とさてらす、空港、いの町役場本庁舎などで巡回展が予定されています。ぜひ、ご覧ください。